

プラスチック製容器包装



資源がごみになっていませんか？

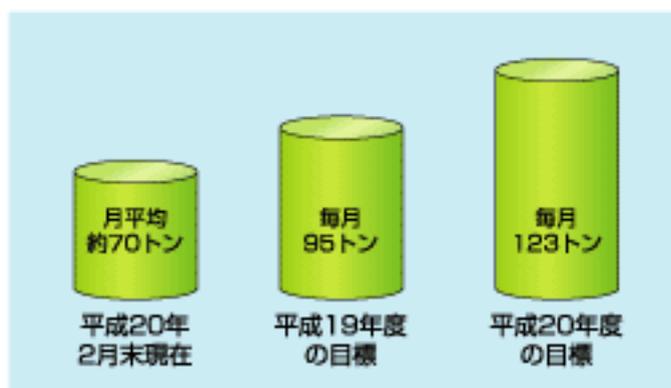
プラスチック製容器包装の分別収集が始まって1年がたちました。平成20年2月末現在の1ヶ月あたりの平均収集量は約70トン。これに対して、平成19年度の目標は毎月95トンですので、目標には達していません。

そして、平成20年度の目標は毎月123トン。さらなる分別の努力が必要です。



分別は家計にも優しい？

プラスチック製容器包装が、家庭から出るごみに占める容積の割合は約38%といわれています。仮に、毎月出すごみの量が、もえるごみ・もえないごみ(大)袋10枚分だとすれば、そのうち4枚位はプラスチック製容器包装袋で出すことができます。もえるごみ(大)は1枚71.4円、プラスチック製容器包装は1枚30.6円ですので、1ヶ月で163.2円の節約になります。



お知らせ

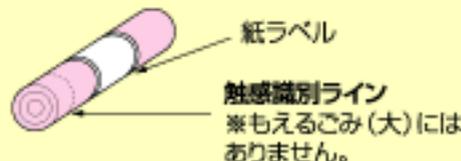
家庭用のごみ袋の包み方が変わります。

- 現在は、1枚ずつ抜き取る方式ですが、10枚を巻き取ったロール式にかわります。袋自体は、持ち運びに便利のように下に取っ手がつきますが、大きさや金額は変わりません。今購入いただいているものも変わらずご使用になれます。
- 販売時期については、4月下旬頃から、もえるごみ(大)が順次切り替わる予定です。他の種類は、在庫が無くなり次第、順次販売を開始いたします。目安は7月くらいですが、在庫状況により異なる場合もあります。

従来のもの



ロール式



ロール式のイメージ

